

皆さんは「鬼」と聞いて何をイメージしますか？

令和2年秋に上映公開された人気漫画のアニメ

節分に豆をまいて追い払う鬼 病気や不幸をもたらす目には見えないもの …etc

鬼といえば、何かと「悪い」イメージが強く、人々から恐れられる存在です。

さて、このほど黎明館の民俗部門に「**オン(鬼)**」が**出現**しました!!



黎明館蔵

「末吉町熊野神社の鬼追い」のオン(鬼)です。
この鬼は、正月七日夜の鬼追いで鬼が身にまとうものです。数えて25歳になる厄年の青年が、和紙で作った御幣で全身を覆い隠した鬼おおに扮ふんします。

一人の鬼にツケと呼ばれる付添の鬼(二人)が一組となって見物人を追いかけて、ツケがオンノテ(鬼手)とオンツキボウ(鬼付棒)で、叩いてまわります。鬼に叩かれて出来たコブは、縁起えんぎが良いとされています。鬼の行事が済んだ後は、熊野神社で豆が配られます。

この鬼追いでは、鬼が災厄を除き、幸福を招く存在とされている点で、一般的な「悪い」イメージの鬼とは異なります。

つまり、**福をもたらす鬼**なのです。

近年、この行事では、鬼の御幣を引きちぎり、これを持ち帰って飾ると無病息災のご利益りやくがあると言われていますが、本来は鬼に叩かれることにご利益があったと考えられます。

展示物は、昭和58年の黎明館の開館に合わせて、深川連合むらづくり委員会の有志によって制作されたものです。展示物に「ご利益はありません」ので、お手を触れないようにご覧ください。

なお、「末吉町熊野神社の鬼追い」は、平成6年に県指定無形民俗文化財に登録されています。

学芸員 小野